

Information

4月入職医師 紹介

消化器内科

なかたに せいご 中谷 征吾 医師

2012年 北里大学医学部卒

【ひとこと】

地元千葉の医療に貢献出来ればと思います。よろしくお願いします。



泌尿器科

しげた ゆうと 重田 悠登 医師

2021年 秋田大学医学部卒

【ひとこと】

当院で研修していました。引き続き、患者さんの役に立てるよう頑張ります。



7月入職医師 紹介

整形外科

こばやし なおき 小林 直樹 医師

2020年 杏林大学医学部卒

【ひとこと】

皆さんのお力になれるよう、精一杯診療させていただきます。よろしくお願いします。



今年度「千葉市健診」の予約受付を開始

ご予約・お問合せは下記電話番号までお願いします。

千葉市特定健診・

がん検診予約専用電話

043-232-9740

受付：健康管理センター

【予約受付時間】
月～金(祝日除く) 9:00～16:00

- 特定健康診査
- 健康診査
- 各種検診等

胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・前立腺がん・骨粗鬆症・肝炎ウイルス・胃がんリスク

8月は「後期高齢者医療制度」ならびに「国民健康保険」保険証の更新月です

現在お使いの保険証は、7月31日(月)が有効期限です。

8月以降、古い保険証は使用できませんのでご注意ください。当院では月に1度、保険証の提示をお願いしておりますが、会計での混雑緩和のため、必ず診察前に受付でご提示



後期高齢者医療制度 新保険証

くださいますよう、ご協力お願い致します。

公益財団法人日本医療機能評価機構 一般病院 2 <3rdG:Ver2.0> 認定

当院の病院の質向上・改善に取り組み続けた成果を認められ、2023年6月に日本医療機能評価機構より機能種別：一般病院2(3rdG:Ver.2.0)の更新認定を受けました。

- 初回認定：2002-08-19 (Ver.3.1)
- 1回目更新認定：2008-01-28 (Ver.5.0)
- 2回目更新認定：2012-10-05 (Ver.6.0)
- 3回目更新認定：2017-10-06 (3rdG:Ver.1.1)
- 4回目更新認定：2023-06-02 (3rdG:Ver.2.0)



医療法人社団 誠馨会

千葉中央メディカルセンター

〒264-0017 千葉県千葉市若葉区加曾利町1835-1

☎043-232-3691

千葉中央メディカルセンター

検索

詳細はこちら



医療法人社団 誠馨会



Chiba Central Medical Center

千葉中央メディカルセンター ニュース 第85号

発行：2023.7.20

編集：CCMC 広報委員会

1・2面：(特集) 骨粗鬆症 3面：骨粗鬆症ドック 4面：Information

特集：骨粗鬆症

副院長、脊椎脊髄センター長 整形外科主任部長

佐久間 吉雄

皆さんこんにちは。整形外科の佐久間です。今回は骨粗鬆症のお話をさせていただきます。2022年日本の総人口が減少する中で、65歳以上の高齢者人口は3627万人と全人口の29.1%、3人に1人が高齢者という、世界でも類を見ない超高齢社会となっています。人間は年をとると骨が脆くなります。特に女性では閉経後にホルモンバランスの変化によって骨粗鬆症が進行します。骨粗鬆症を放置していると腰椎圧迫骨折(いつの間にか骨折)や大腿骨頸部骨折などの脆弱性骨折(転倒などの軽微な外傷で生じる骨折)が起こりやすくなります。骨粗鬆症の国内の患者数は、女性980万人、男性300万人と言われていますが、きちんとした診断を受け、治療を行っている人はわずか200万人程度です。

当院でも大腿骨頸部骨折や腰椎圧迫骨折で救急搬送され、手術を受ける患者さんが後を絶ちません。このまま骨粗鬆症患者さんを放置してはいけなく、早急になにか対策を施さなくてはならないと以前より考えていました。そこで昨年の11月に『骨粗鬆症リエゾンサービス委員会(OLS委員会)』を設立いたしました。リエゾンとは「連絡係」と訳され、診療におけるコーディネーターの役割を意味します。その目的は、最初の骨折への対応および骨折リスク評価と、新たな骨折の防止、また最初の脆弱性骨折の予防であり、サービスの提供対象は大腿骨近位部骨折例、その他の脆弱性骨折例、骨折リスクの高い例や転倒リスクの高い例、高齢者一般です。すでに英国、豪州、カナダではこのようなサービスが実施され、多職種連携による骨折抑制を推進するコーディネーターの活動によって、骨折発生率が低下し、トータルでは医療費も少なく済むことが報告されています。当院のOLS委員会は、整形外科医、看護師、薬剤師、理学療法士、放射線技師、管理栄養士、医事課、地域医療連携室で構成されており、毎月第3週火曜日に委員会を開催しています。





我々はまず初めに入院となった大腿骨頸部骨折患者さんに二次骨折予防として骨折リエゾンサービスの活動を開始しました。骨折リエゾンサービスとは、1980年代の英国において大腿骨近位骨折後の二次性骨折が問題となった際に、二次性骨折予防の重要性が提唱されたのが始まりとされています。

大腿骨頸部骨折で入院された患者さんが再骨折しないよう、多職種連携により骨粗鬆症の治療やリハビリが的確に行われているかをチェックしています。今後は大腿骨頸部骨折以外の骨折患者さんにも、骨折リエゾンサービスの提供を行いたいと考えています。

最後に、骨粗鬆症治療は一つの病院で行うには限界があります。病院の近くで開業している先生方のお力を借りて、治療を継続していかなくてはならないと考えます。そこで当院で行っている骨粗鬆症の治療、検査の結果がわかるように、骨粗鬆症財団が無料で発行している「**骨粗しょう症連携手帳**」の運用を始めました。患者さんの家族がお薬手帳と一緒にこれを携帯してかかりつけの整形外科、内科、歯科、薬局を訪れるときに提出することによって、正確な患者情報の共有ができると考えています。

この手帳を使うことにより、骨粗鬆症治療の脱落を防ぎ、確実に骨密度を上げて、二次性骨折の発生を防ぎたいと考えています。

皆さん、骨密度の検査をできるだけ早く受けてください。そして骨粗鬆症と診断されたならすぐに治療を開始してください。早期発見、早期治療することで脆弱性骨折を未然に防ぐことができます。当院では最新式の骨密度測定機械を導入していますので是非一度、骨密度を測定してみてください。



当院、整形外科、脊椎脊髄センターの詳細は、QRコードよりご確認頂けます。是非ご覧下さい。

※脊椎脊髄センターの受診を希望される方は、まず整形外科の外来受診が必要です。他院からの紹介状をお持ちの方は、電話にて予約の上、ご来院下さい。



整形外科



脊椎脊髄センター

骨粗鬆症ドック

健康管理課 課長 野崎 真道

だんだんと暑い日が増え、今年もあの暑い時期が近づいてきています。

夏になると、様々な虫たちを見かけますが、昆虫たちは硬い殻で身体を覆われています。実はこれ、人間でいう骨みたいなものです。外骨格といって、身体を支える機能とともに外敵から身体を守る機能も果たしています。脊椎動物である人間は、内骨格といって、体の内部に骨が存在します。ですから、医師でもなければ、普段、骨を見る機会はありません。なので、骨の状態もよくわかりません。

病気には、自覚症状のあるものとそうでない病気がありますが、骨粗鬆症は、ほぼ自分で自覚することはありません。ですから、普段から骨の強化に努めて生活することと、定期的に骨密度をチェックするぐらいしか骨の状態は確認できません。

骨密度をチェックするには、超音波法や手の骨をX線検査するMD法などがありますが、DEXA（デキサ）法と呼ばれる2種類の異なるX線を用いて測定する方法が最もスタンダードです。当院でも、このDEXA法の装置を用いて

腰椎と大腿骨近位部の2カ所を測定します。この2カ所は、骨粗鬆症患者さんの骨折における好発部位（病変が発生しやすい部分）であり、この2カ所をチェックすることが重視されています。

骨粗鬆症になる方には特徴があり、「加齢や閉経」「最近、背が縮んできた」「運動不足」「喫煙や飲酒の習慣がある」などの他、「糖尿病」や「消化器疾患」もリスクとして挙げられます。

骨粗鬆症になると、転んだり、尻もちをつくだけで骨折する可能性があります。人によっては、くしゃみや咳で折れてしまう方もいます。かくいう私も、肘、鎖骨、脚と3ヶ所も骨折経験があります。骨折後の、生活は文字通り、骨が折れます……。脚を折れば歩けず、腕を折れば歯磨きも一苦労。毎日の生活が大変になります。

目に見えない不安を消すためにも、一度、骨密度を測定されてはいかがでしょうか？

（なお、診察では、医師が医療的に必要があると判断した方のみ検査を行いますので、症状のない方は検診をご利用ください）

骨 骨粗鬆症ドックのご案内

骨粗鬆症ドック（骨密度 + X線 + 骨代謝マーカー）
 時間：平日午後（約1時間） 料金：5,500円（税込み）

当院の骨粗鬆症ドックでは、「骨密度検査」に加え、「既存骨折の有無」や「骨代謝能」を測定し、現在および将来の骨折リスクを総合的に判定します。

検査項目・内容

- 骨密度（DEXA法）
エネルギーの低い2種類のX線を使って、大腿骨頸部（脚の付け根）の骨密度を測定
- 胸腰椎移行部X線
X線を使って、胸から腰に掛けての椎体（背骨）の変形や骨折の有無を検査
- 骨代謝マーカー（尿）
骨の生まれ変わりの際に生じる物質を測定



X線骨密度測定装置
Horizon（米国HOLOGIC社）

骨粗鬆症ドックのお問合せ先：健康管理センター ☎043-379-7667